

# レギュラー講座 客室乗務員コース

JALエアラインスクール

## 現役CAが就活に向けて

## 3ヶ月間、丁寧にサポート

「CAに興味はあるけど、何から準備すべきか分からない」  
そんな方もご安心ください。

JALエアラインスクールの講座は、就職活動の基礎となる企業研究、自己分析、面接練習、印象向上、そして具体的なイメージを膨らますためのサービス・安全訓練体験や社員交流など、3ヶ月の時間をかけて幅広くしっかりと学ぶことができます。個人ごとに細かなフィードバックを提供する機会も多く設けており、ご自身の強みや改善点を客観的に知ることができます。



### レギュラー講座ならではのポイント

01

#### 多種多様な形式の 面接練習

グループディスカッション、グループ面接、個人面接と複数の形式で実践可能。手厚いフィードバックシートもあり。

02

#### 徹底的な自己分析 とES添削

2週間かけてみっちりと深掘る自己分析と、その言語化作業となるES作成。添削もあるので改善点が見出せる！

03

#### 週一ペースで 現役社員に質問・ 相談ができる

社員交流や海外基地乗務員交流、毎講義後のホームルームでの質問時間や個人相談会など、疑問をすぐに解決できる環境。

販売開始！

日本航空株式会社・客室乗務員職選考における採用推薦制度もあり！  
5～7月開講分のお申し込みを受付開始！



“今”を知ることが、あなたの夢への翼になる

## JALエアラインスクール

レギュラー講座詳細はこちら→





**内定先** (会社名/業界・職種)  
 日本航空株式会社 客室乗務員  
 株式会社JALカーゴサービス 総合職 ANAテレマート株式会社

**受講した講座**  
 レギュラー講座 (東京)

**対面だから感じたJAL社員の信念や熱意。スクールで学んだ知識と講師や仲間の存在が就職活動中の支えになりました。**  
 N.Mさん(新卒)

- 一 航空業界や就職活動全般に、どのようなイメージをお持ちでしたか？**  
 就職活動は「個人戦」というイメージがありました。志望する業界や職種によって就職活動の内容はさまざまなので、親しい友人でも進路の相談や悩みを共有することは難しいのではと感じていました。また、客室乗務員は幼い頃から憧れを抱く人が多い職業という個人的印象もあり、その中で私が結果を残せるのかという不安も大きかったです。
- 一 就職活動にあたって、どのような準備をされていましたか？**  
 大学3年生の夏に、航空業界に限らず、さまざまな業界の説明会に参加しました。小学生の頃から客室乗務員になりたいという夢がありましたが、本選考の前に他業界を知ること、やはり自分が進みたい道は航空業界であるという揺るぎない意志を改めて確認することができました。また、選考直前にはJALのフライトに搭乗する機会をつくり、その一員になりたい動機をより明確なものにしました。
- 一 数あるスクールの中で、なぜJALエアラインスクールを選ばれましたか？**  
 日本航空の企業説明会で出会った客室乗務員の方々に強く惹かれたことがきっかけです。ご自身の業務内容について楽しそうに説明されている姿を見て、日本航空には自分の仕事に高い誇りを持ち、真摯に向き合っている方が多くいらっしゃるのだと思いました。そんな現役の客室乗務員の方々からよりリアルな声をお聞きしたいと思い、JALエアラインスクールの受講を決めました。
- 一 受講された講座の中で、特に良かった内容とその理由を教えてください**  
 3週にわたる自己分析の講座で、講師の方や仲間の前で自身の経験を発表し、自分では気付くことのなかった長所を指摘していただいたことが非常に良い経験でした。これまで家族や友人に自分の長所や短所を尋ねても本音を得られず悩んでいましたが、尊敬する講師の方々から客観的な評価をいただいたことで、私にもこんな長所があるのだと素直に受け止めることができ、大きな自信につながりました。

**一 印象に残っている講師や仲間からの言葉、出来事がありましたら教えてください**  
 「良いチームワークを発揮するために、まずは自分が一番フライトを楽しむ」という担当講師の方のお言葉が今でも強く心に残っています。その講師の方が持ち歩かれている手帳には、職場の中で自身の存在意味を常に考えることの大切さについても書かれており、客室乗務員に欠かせないチームワークの本質について気付かせていただく機会になりました。

**一 選考で大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えたかについて教えてください**  
 選考が近づくにつれ、どれだけ準備を重ねても「まだ足りないのでは」と不安に駆られることがありました。面接を想像すると、自分の長所や努力の成果を完璧に伝えなくては焦る気持ちが込み上げてきましたが、そんな時こそ、講師の方々からいただいたメッセージカードを読み返し、「3か月間JALエアラインスクールで成長を積み重ねてきた自分なら大丈夫」と心に言い聞かせていました。

**一 JALエアラインスクールで学んだことで特に役立ったと感じることは何ですか？**  
 社員の方との交流や訓練体験を通じ、日本航空が大切にしている価値観や想いを直接学べたことです。企業情報はネットからも得られますが、講座内で見聞きした社員の方の信念や熱意は対面だからこそ感じられるものでした。さらに、毎週の質問会で疑問を思う存分尋ねることで、日本航空のこだわりへの理解が深まり、日本航空の一員になりたい理由の明確化とぶれない想いにつながりました。

**一 JALエアラインスクールに通って、ご自身にどのような変化がありましたか？**  
 JALエアラインスクールに通ったことで、自分自身を肯定し、物事を前向きに受け止められるようになりました。以前の私は、他者と自分の状況を必要以上に比較して落ち込みやすい性格でした。しかし、一人一人と向き合い多くの温かい言葉をかけてくださった講師の方々から、3か月間でたくさんの自信を与えていただき、自分の努力と成長を素直に認められるようになりました。

**一 受講を検討されている方や、これから就職活動に取り組まれる方へ、アドバイスをお願いします**  
 一喜一憂することの多い就職活動が私がいかに乗り越えられたのは、JALエアラインスクールで学んだ知識と、そこで出会った講師の方々や仲間の存在があったからです。同じ夢に向かって努力を重ね、選考中の喜びや不安・緊張といったさまざまな感情を分かち合える友人ができたことは、大きな心の支えとなりました。ご自身の夢を叶えるためにも、その第一歩をぜひJALエアラインスクールで踏み出してほしいと思います。

**今年、内定をつかんだ受講生の声はこちら！**



**内定先** (会社名/業界・職種)  
 日本航空株式会社 客室乗務員

**受講した講座**  
 レギュラー講座 (東京)

**仲間の大切さを知り、毎週のスクールが楽しみに。面接への自信をつけてキャリア選考に望むことができました。**  
 M.Kさん(既卒)

- 一 航空業界や就職活動全般に、どのようなイメージをお持ちでしたか？**  
 旅行が趣味のため空港に行くこと自体が大好きで、また、海外など慣れない土地で日本航空のロゴ「鶴丸マーク」を見ると何故か安心感に包まれていました。当初は「旅行＝飛行機」というイメージから始まり、いつの日か私もその安心感や楽しさを提供する側になりたい、そして、そこで働きたい！という気持ちが強くなっていました。私にとって「空港」は魅力であふれている場所です。
- 一 就職活動にあたって、どのような準備をされていましたか？**  
 私は既卒受験であったため、主に【①前職で培った内容の洗い出し】と【②英語資格の再受験】に注力していました。前職での力が今後目指す客室乗務員としてどう生かせるか、「自分の強み」と掛け算してブラッシュアップをしました。また、社会人になってからはしばらく英語に触れていなかったため、本気で英語と向き合い、自身の英語力向上のために時間を費やしました。
- 一 数あるスクールの中で、なぜJALエアラインスクールを選ばれましたか？**  
 志望する航空会社の現役客室乗務員の方々が講師を務めてくださることが一番の決め手でした。客室乗務員をされている方からの生の声や直接指導いただける機会は大変貴重な時間となりました。また、実際の日本航空の施設で毎週講座が行われるため、社風を肌で感じることができ、採用本番に向けてモチベーションアップにもつながっていききました。
- 一 受講された講座の中で、特に良かった内容とその理由を教えてください**  
 やはり実際に採用面接官をされていた方によって見てくださる面接練習です。グループ面接練習では自分の意見を伝えるだけでなく、周りの仲間の答え方や姿勢なども参考になりました。また個人面接においては、本番さながらの環境下で行われ、終了後は良かった点・改善すべき点を一人ずつフィードバックしていただき、確実に「面接」への自信ができました。その自信が今後の採用本番に向けてさらにギアが入った瞬間でもありました。

**一 印象に残っている講師や仲間からの言葉、出来事がありましたら教えてください**  
 講座の中では、鋭い質問や答えにくい質問を受ける機会もあり、回答に焦ってしまったり瞬間や少し涙を浮かべてしまう受講生もいました。イレギュラーな状況でいかに冷静で落ち着いた対応ができるかが鍵になってくると思います。普段一人では問題解決ができない事象でもあるので、仲間と共に考え、また気を引き締めながら受講していくことができました。

**一 選考で大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えたかについて教えてください**  
 選考段階が多いことや結果が届くまで少し待つ時間が長かったので、モチベーションを保つことが一番大変でした。スクールでいただいた資料や自分で記したメモ帳を見返して時間を過ごしていました。また、講座で出会った仲間と面接練習をしたり、時には食事の約束をし、みんなで気持ちを奮い立たせていました。3か月という短い期間ではありましたが、講座を通して同じ夢を持った仲間と出会えたことは非常に心の支えとなりました。

**一 JALエアラインスクールで学んだことで特に役立ったと感じることは何ですか？**  
 「自分のことを伝えなきゃ！」「上手く表現するにはどうしたらいいの？」といった自分をアピールする気持ちでいっぱいになるとは思いますが、特に仲間（相手）を思いやる気持ちや協調性の大切さをこのスクールで非常に感じました。自分の意見だけでなく、周りの意見を聞くことによって問題解決の幅は広がります。これは面接の場面においてだけでなく、今後チームで仕事をすすめる上でも必要不可欠な要素だと思いますので、ここで学んだ多くのことを忘れずに精進していきます。

**一 JALエアラインスクールに通って、ご自身にどのような変化がありましたか？**  
 既卒受験を考えていたため、「周りの受講生と馴染めるかな」「社会人の私が受講してもいいのかな」といった不安を当初抱いていました。しかし、講師の方々による授業後の丁寧なフィードバックや仲間にも恵まれその不安はすぐに払拭され、毎週通うことが楽しみになっていました。仲間との協調性や傾聴の姿勢など、スクールに通わずたった一人で挑んでいたなら、今の自分はいないと思います。仲間の大切さに改めて気付くことができ、大変貴重な時間を過ごすことができました。

**一 受講を検討されている方や、これから就職活動に取り組まれる方へ、アドバイスをお願いします**  
 私は新卒の際新型コロナウイルス感染症の影響で採用が見送られたため、幼少期からの夢を諦めなければいけませんでした。しかし「絶対にやりたい！」という夢を持ち続けて既卒採用の募集を待っていました。スクールで学んだことや講師の皆さま、また共に頑張った受講生のおかげで無事ご縁をいただくことができました。「チャンスは自分で掴むもの！」始めの一歩さえ勇気を振り絞れば、それこそが夢への近道だと思います。皆さまの夢が叶いますよう、心より応援しています！